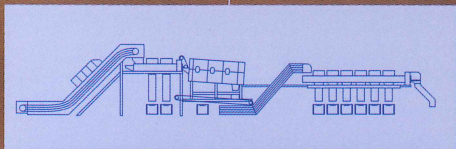
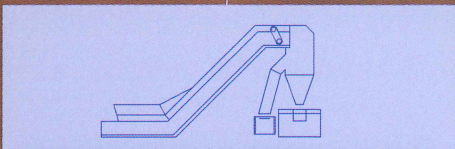


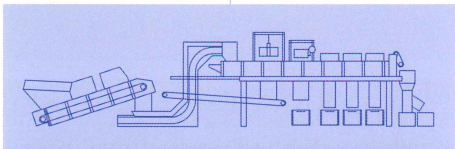
ISO14001 認証取得工場



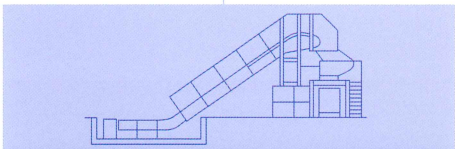
資源化ライン
紙・廃プラ（軟質）を選別し、再資源化原料を収集するためのラインです。異物として混入した硬質廃プラや複合素材などは、破碎ラインに回送し、処理を行います。



破碎ライン
廃プラやゴムくず、ガラスくず等を破碎し、減量化します。処理後はリサイクル原料（RPF原料・路盤材等）や埋め立て処分します。



細分別ライン
廃プラ（硬質）、複合素材、金属などを選別します。金属は磁選機、アルミ選別機で回収し、リサイクル材となります。なお、大型の廃材は破碎ラインに回送します。



圧縮ライン
選別済の紙くず、廃プラを圧縮し、減量化します。圧縮処理後は、それぞれ製紙原料や再生プラスチックなどリサイクルの材料として用いられます。



所沢工場

日々発生する大量の廃棄物。私たちが生活する上で必要な廃棄物処理を安全に、そして効率よく実現するのが木下フレンド 所沢工場です。本工場は、より高度な環境負荷軽減と資源リサイクルを目的に、2002年8月に大規模な改修・新設工事を実施しました（2007年には、処理できる品目も増加）。最新鋭の技術と設備により、分別・破碎・圧縮のプロセスを統合し、多種多様な廃棄物の適切な中間処理および再資源化を行います。2009年2月には、更なるリサイクルの向上を目指し、選別ラインの延長、木くず専用の破碎機を増設し、資源循環型社会へ寄与できるように工場を再改修しました。

所在地	埼玉県所沢市大字坂之下1142番地
完成年月日	平成14年8月23日
敷地面積	3,797m ²
処理対象物	圧縮 ●プラスチック類（軟性のものに限る） ●金属くず ●紙くず（再生利用に供するものに限る）
	破碎 ●廃プラスチック類 ●木くず（伐採根を除く） ●ゴムくず ●ガラスくず・コンクリートくず（がれき類を除く）及び陶磁器くず（一辺の長さが1mを超える廃建材及び廃石膏ボードを除く）
	溶融 ●廃プラスチック類（廃発泡スチロールに限る）
処理能力	圧縮 96.00t/日（8時間） 4.64t/日（8時間）
	破碎 ※ガラスくず・コンクリートくず（がれき類を除く）及び陶磁器くず（一辺の長さが1mを超える廃建材及び廃石膏ボードを除く）に関しては、17.52t/日（8時間）、木くずに関しては4.80t/日（8時間）
	溶融 1.85t/日（8時間）

ISO14001 認証取得工場

